

平成28年度

成果報告会



日時:平成29年3月16日(木)
会場:東京大学医科学研究所
2号館2階大講義室

午前の部

9:30- 9:35 開会の辞
村上 善則 東京大学医科学研究所 所長

【領域1:先端医療研究開発共同研究領域】

9:35- 9:50 上久保 靖彦 (京都大学)
「p53ミューテーション陽性腫瘍根絶を目指した人エアポトーシス誘導転写因子の開発」

9:50- 10:05 須藤 和寛 (理化学研究所)
「異なるドナーに由来する臍帯血造血幹細胞の性状の比較解析」

【領域2:ゲノム・がん・疾患システム共同研究領域】

10:05-10:20 高橋 明格 (沖縄科学技術大学院大学)
「肝臓疾患・恒常性維持におけるmRNA分解機構の意義」

10:20-10:35 河村 由紀 (国立国際医療研究センター研究所)
「腹膜偽粘液腫の分子病態解析」

10:45-11:00 辻田 実加 (新潟大学脳研究所)
「モデルマウスを用いたVWM型白質脳症の新規治療薬の探索」

11:00-11:15 原田 浩徳 (東京薬科大学)
「遺伝子異常による骨髓系造血器腫瘍の発症機序解明」

11:15-11:30 松橋 智弘 (慶應義塾大学)
「グルコシルチコイド受容体を標的とした心不全治療法の開発」

11:30-11:45 神力 悟 (熊本大学)
「リボソーム生合成障害による造血器腫瘍発症機序の分子メカニズム」

11:45-12:00 新江 賢 (杏林大学)
「ダニアレルギーの発症機序の解析」

午後の部

東京大学医科学研究所
千葉大学真菌医学研究センター
合同成果報告会

13:30-13:35 合同成果報告会挨拶
笹川 千尋 千葉大学真菌医学研究センター センター長

【特別講演】

13:35-14:15 竹田 潔
(大阪大学大学院医学系研究科)
「腸管恒常性維持機構の解析」

【合同成果報告会(千葉大学真菌医学研究センター)】

14:15-14:30 梅山 隆 (国立感染症研究所)
「アスペルギルスのバイオフィルム形成および抗真菌薬耐性に関連する新規遺伝子群の探索」

14:30-14:45 柴田 信之 (東北医科薬科大学)
「*Candida glabrata*細胞壁構築関連遺伝子欠損が菌体の性質に及ぼす影響の解析」

14:45-15:00 呉 成旭 (京都大学ウイルス・再生医科学研究所)
「抗ウイルスIFNシステムにおけるRLRsとRNP複合体の機能解析」

15:00-15:15 萩原 大祐 (千葉大学真菌医学研究センター)
「アゾール系薬剤耐性機構に関わる*Aspergillus fumigatus*の新奇転写因子AtrRの解析」

【合同成果報告会(領域3:感染症・免疫共同研究領域)】

15:30-15:45 杉田 征彦 (沖縄科学技術大学院大学)
「エボラウイルス・ヌクレオキャプシドの極低温電子顕微鏡解析」

15:45-16:00 呉羽 拓 (沖縄科学技術大学院大学)
「CCR4-NOT複合体によるpoly(A)短鎖はT細胞のポジティブセレクションに必要である」

16:00-16:15 野地 智法 (東北大学)
「乳腺での感染防御を可能にする免疫賦活化因子の探索」

16:15-16:20 閉会の辞
川口 寧 東京大学医科学研究所 経理系副所長

